

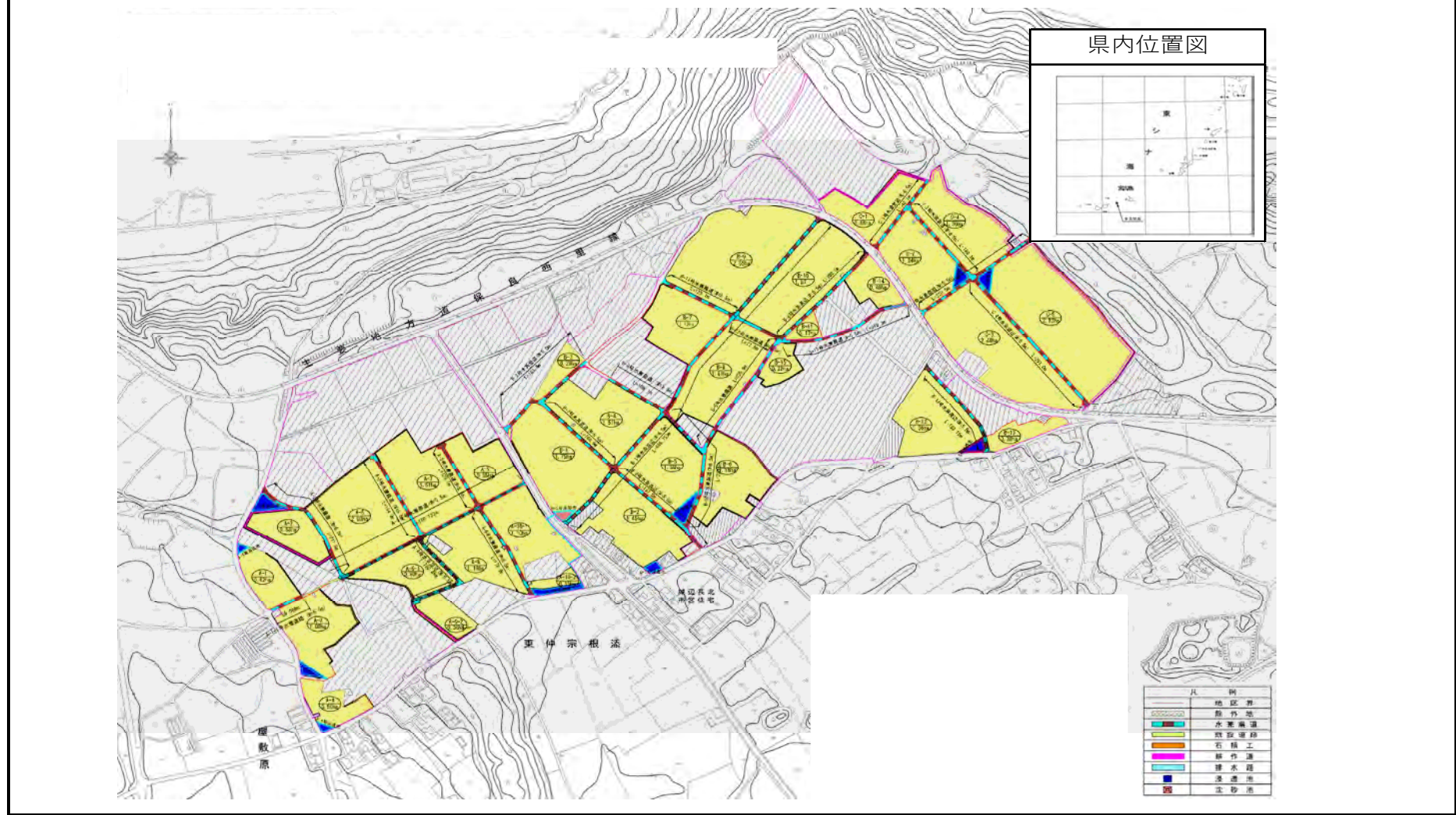
地区別事業概要

事業名	水利施設等保全高度化事業		地区名	ながきた 長北
関係市町村	沖縄県宮古島市		事業主体	沖縄県
事業目的	本地区は宮古島北西部に位置し、基幹作物であるさとうきびを主体とした農業を展開しているが、ほ場の区画は不整形で耕土深にばらつきがあるうえに道路、排水路は未整備であるため、作物の収量及び農業機械の稼働率が悪く、農業生産がかなり低い状況にある。 このような状況に対応するため将来の農業生産を担う効率的、安定的な農業を営んでいる者、又は、営むと見込まれる者への農用地の利用集積を目的に、担い手の生産合理化を図るために必要な生産基盤整備を行い、担い手農家の経営の安定に資する整備を総合的に実施する。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	37ha	47 戸	1,611 百万円	令和4～9年度
	主要工事	区画整理 37ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業 宮古伊良部地区 国営かんがい排水事業 宮古地区 公団営農用地等緊急保全整備事業 地下ダム開発調査（皆福地下ダム） 水利施設等保全高度化事業 長北地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	2,749 百万円	2,488 百万円	1.10	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：長北地区土地改良事業計画概要書（沖縄県農林水産部村づくり計画課作成）

概	要	図
---	---	---

水利施設等保全高度化事業 長北地区



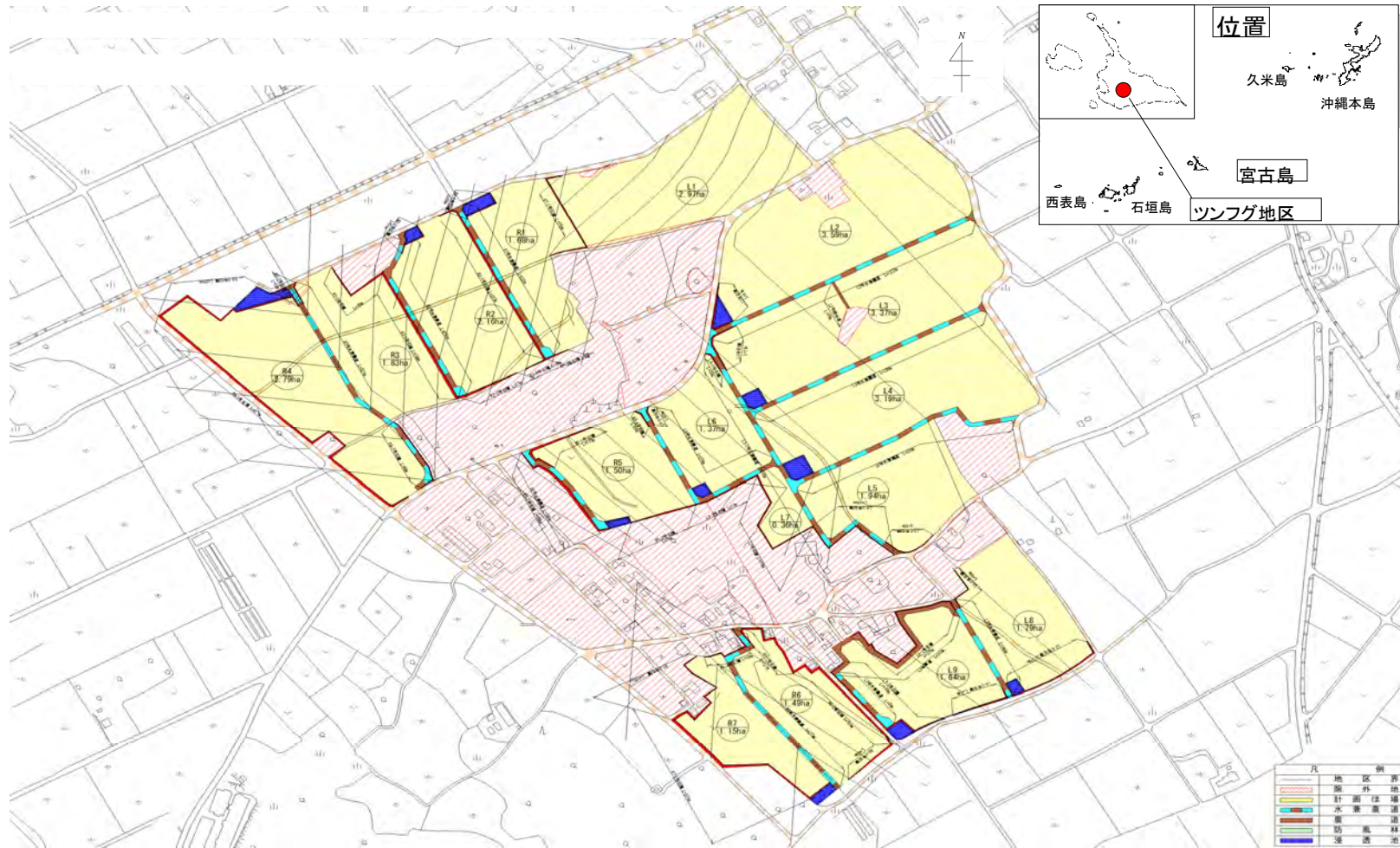
地区別事業概要

事業名	水利施設等保全高度化事業		地区名	ツンフグ
関係市町村	沖縄県宮古島市		事業主体	沖縄県
事業目的	本地区は宮古島中央部に位置し、基幹作物であるサトウキビを主体とした営農を行っているが、ほ場の区画は不整形で、通作道が少なく、機械化が図れない状況であり、多大な営農労力を必要としている。また、排水不良のため、湛水被害もみられ、効率的な営農の妨げとなっている。 このため、区画整理を行うことにより、機械化農業の推進及び湛水被害の解消を図るとともに、担い手農家への集積を促進し、本地域の豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	33ha	31戸	1,222百万円	令和4～9年度
	主要工事	区画整理 33ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業宮古伊良部地区 国営かんがい排水事業宮古地区 公団営農用地等緊急保全整備事業 地下ダム開発調査（皆福地下ダム） 基盤整備促進事業 ツンフグ地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	2,350百万円	2,069百万円	1.13	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：ツンフグ地区土地改良事業計画概要書（沖縄県農林水産部村づくり計画課作成）

概 要 図

水利施設等保全高度化事業 ツンググ地区



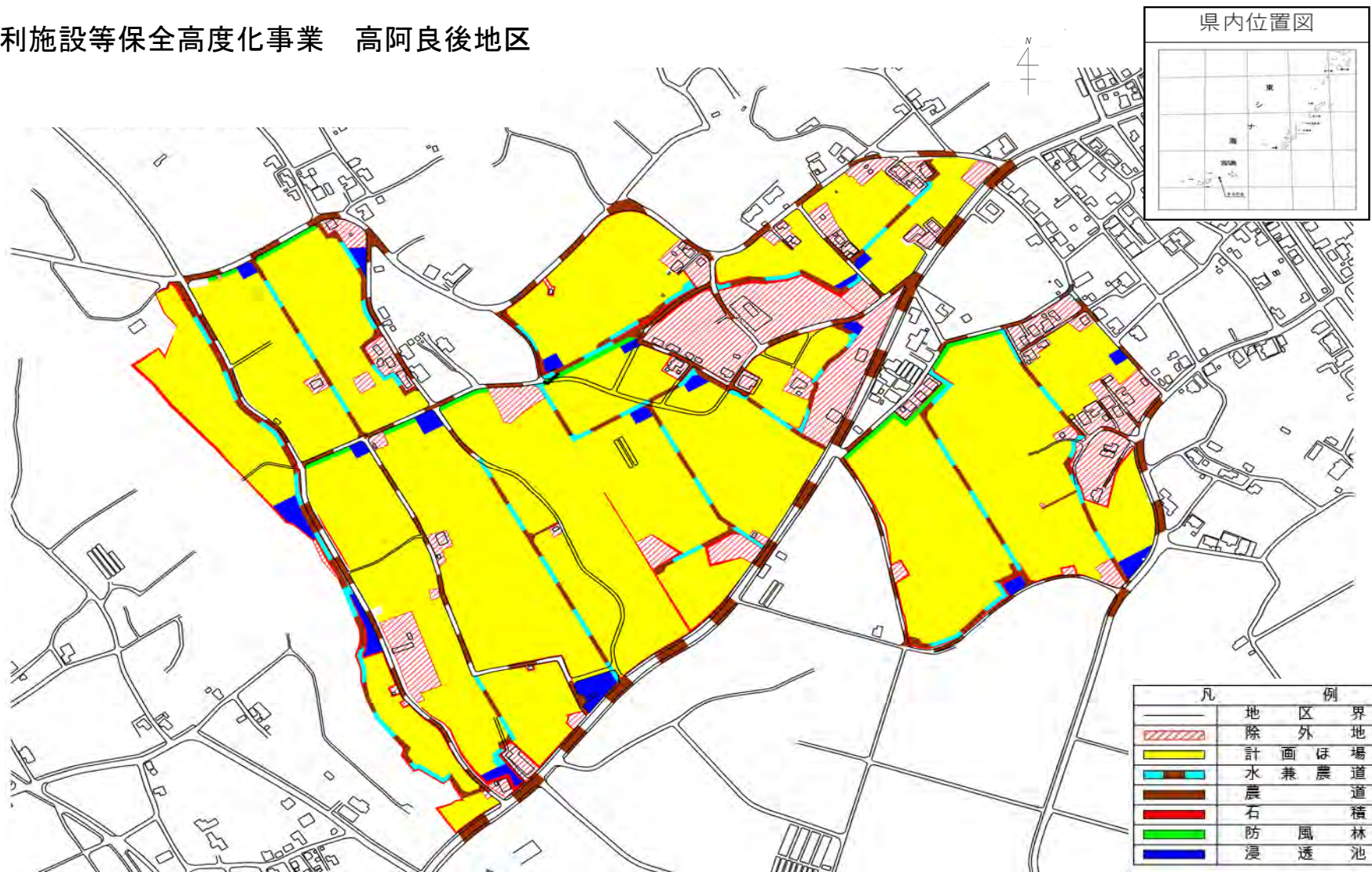
地区別事業概要

事業名	水利施設等保全高度化事業		地区名	高阿良後 ^{たかあらごし}
関係市町村	沖縄県宮古島市 ^{みやこじまし}		事業主体	沖縄県
事業目的	本地区は宮古島南東部に位置し、基幹作物であるサトウキビを主体とした営農を行っているが、農地は不整形で、通作道が少なく、排水不良のため湛水被害が生じており、効率的な営農の妨げとなっている。 このため、区画整理を行うことにより、付加価値の高い作物への転換および湛水被害の解消を図るとともに、営農労力を軽減し、本地域の豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	38ha	82戸	1,533百万円	令和4～9年度
	主要工事	区画整理 38ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業 宮古伊良部地区 国営かんがい排水事業 宮古地区 公団営農用地等緊急保全整備事業 地下ダム開発調査（皆福地下ダム） 水利施設等保全高度化事業 高阿良後地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	2,866百万円	2,550百万円	1.12	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：高阿良後地区土地改良事業計画概要書（沖縄県農林水産部村づくり計画課作成）

概要図

水利施設等保全高度化事業 高阿良後地区



地区別事業概要

事業名	水利施設等保全高度化事業		地区名	いの だなか 伊野田中
関係市町村	沖縄県八重山郡石垣市 やえやまぐんいしがきし		事業主体	沖縄県
事業目的	石垣市は、那覇市から南西約 410km に位置している。気候は亜熱帯海洋性気候に属し平均気温 24.9℃、平均降雨量 2,043mm で湿度が 78% と高く温暖多湿な気候である。本地区は、石垣島東部に位置した国頭マージ土地地帯で、サトウキビ、牧草等の作付けが行われている。 これまでに自己開墾や開拓移住整備事業を行い営農条件を整えてきたが、区画整理が行われておらず、排水施設や農道整備も不十分である。また、起伏も激しく、機械作業や耕土の保全に支障をきたしている。 さらに、平成 26 年度に着工した国営石垣島地区土地改良事業の関連事業地区に位置付けられ、底原ダム他 4 ダムの総合運用により水源が確保されており、かんがい排水施設整備が待たれている状況である。 このため、本事業及び関連事業により区画整理やかんがい整備を行い、もって、生産性の効率・安全性の向上及び競争力のある「攻めの農業」の実現に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	38ha	35 戸	2,040 百万円	令和 4 ～10 年度
	主要工事	区画整理 38ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業 石垣島地区 県営水利施設等保全高度化事業 伊野田地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,029 百万円	2,635 百万円	1.14	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：伊野田中地区土地改良事業計画概要書（沖縄県農林水産部村づくり計画課作成）

概要図

水利施設等保全高度化事業 伊野田中地区

